

ふるさとワイヤード

「遙かな町」盛り上げへ

19日、催し多彩に「福高祭」

錦織監督トークショーやなど

倉吉市

鳥取県中部の福を高める
「福高祭（遙かな町へ）」

が19日午前10時半～午後3時、倉吉市明治町の打吹回廊を主会場に開かれる。今

夏、映画『遙かな町へ』のロケ地になった白壁土蔵群、そして撮影の「前線基地」になった打吹回廊。同

祭では、錦織良成監督のトークショー、若手アーティストのライブペイントなど多彩な催しがある。

錦織監督は、エキストラPRする関係者



で出演した市民らも交えて映画に関する楽しいトーク

を展開。アートイベントでは、ペン画家えんどうさと

しさん（米子市出身）が動物をモチーフにした作品、湯梨浜町の高校生アーティストSAWAさんが独創的なスプーンアートの作品を

それぞれ仕上げ、湯梨浜学園の生徒が書道パフォーマンスを披露する。

小林健治実行委員長は「今夏は『遙かな町へ』のロケで倉吉が活気づいた。映画の成功とまちの活性化を願い、皆さんのが福を高める祭りにしたい」と来場を呼びかける。（小谷和之）

倉吉銀座通りの一部が歩行者天国になり、金管バンドや芸能、ダンスのステージ、落書きゾーンも用意。